

第2 災害履歴

1 . 風水害

栃木県の水害は主に台風によって引き起こされてきた。本市が被害を受けた水害としては 1902 年（明治 35 年）の足尾台風と 1947 年（昭和 22 年）のカスリーン台風があげられる。

足尾台風では、宇都宮で 9 月 25 日から 28 日の総雨量が 121.7mm、同じく足尾で 315.1mm を記録し、旧鹿沼市域で死者 41 名、家屋全壊 813 戸、流出家屋 49 戸の被害が発生した。また、カスリーン台風では、宇都宮で 9 月 10～15 日の総雨量が 315.3mm に達し、旧鹿沼市域で死者 9 名、流失家屋 34 戸、浸水家屋 400 戸の被害が発生した。鹿沼市域に被害をもたらした、1902 年（明治 35 年）9 月 25～28 日・足尾台風、1947 年（昭和 22 年）9 月 10～15 日・カスリーン台風、1987 年（昭和 62 年）9 月 10 日・集中豪雨、1990 年（平成 2 年）8 月 10 日・台風 11 号について、被害の概要などを記述する。

カスリーン台風以降は治水技術の向上とともに、人命に関わる大きな風水害は発生していないが、堤防の崩壊や、斜面（主に切土）の法面崩壊、市街地における内水氾濫が発生している。内水氾濫は、市街地の拡大に伴い、水田等の遊水池の減少や、道路舗装などによる雨水の流出率の上昇などが原因となっており、短時間で強い降雨が発生した場合、雨水が低地に集注し排水不良を起こし溢水が生じるものである。市域では貝島町の黒川と西武子川の合流点付近の低地や、府所町の西武子川沿いの低地、寺町、下材木町、三幸町の小藪川沿いにおいて発生している。

また、これらの水害・土砂災害による被害の程度と雨量（最大時間雨量と累積雨量*）の関係をみると、次の傾向がみられる。

なお、旧鹿沼市で発生した災害についてはアメダス鹿沼の観測値を、旧粟野町で発生した災害については、アメダス方寒山（現在は廃止）の観測値をそれぞれ使用した。

時間雨量 10mm 以上で床下浸水等が発生。粟野地域では土砂災害が発生

時間雨量 20mm 以上、累積雨量 100mm 程度以上で床上浸水や土砂災害が発生。

粟野地域では、上記の値よりも少ない雨量で被害が発生しているが、観測点（アメダス鹿沼、方寒山）と距離の隔たりがあることによる誤差と考えられる。

*累積雨量：雨の降り始め時刻より、降り終わり時刻までの積算雨量。雨量が 0.0mm より 0.5mm 以上となった時点以降を降り始めとし、降り終わりは、累積雨量がカウントされない時間が 6 時間を超えた時とする。

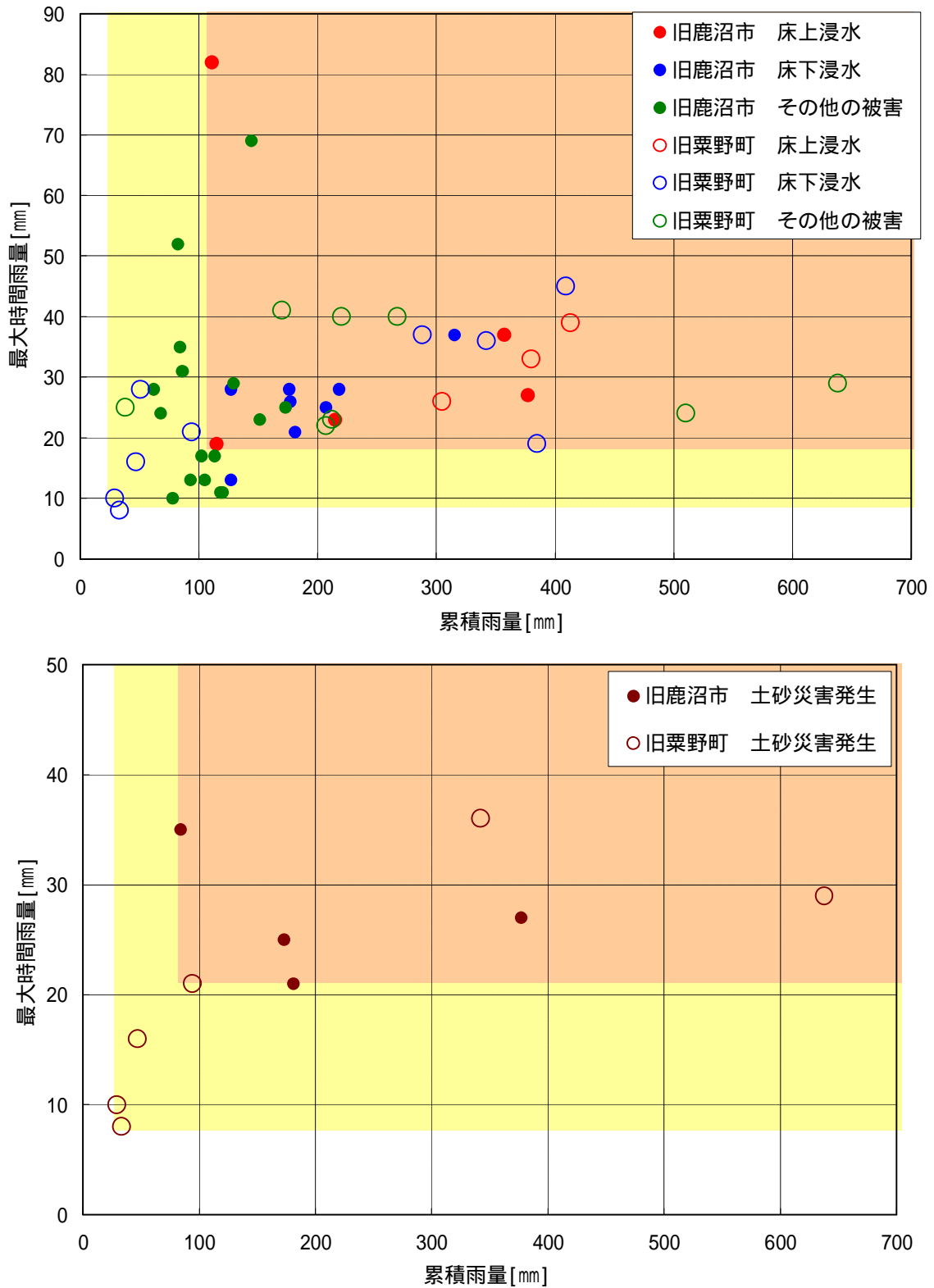


図 2.1 雨量と被害発生の関係

(注 1) 「床下浸水」は床上浸水のない災害、「その他の被害」は床上・床下浸水のない災害。

(注 2) 局地的な降雨と考えられる 1991 年 7 月 31 日、1999 年 8 月 25 日、2000 年 8 月 15 日、2000 年 8 月 16 日、及び風害と考えられる 1989 年 8 月 7 日の雨量データは含まれない。

表 2.1 鹿沼市風水害年表 1975 (昭和 50 年) 以降

年	月日	気象名	旧鹿沼市	旧粟野町	最大時間雨量 / 累積雨量
昭和 50 年 (1975 年)	6 月 3 日	集中豪雨	床上浸水 34 戸 床下浸水 492 戸	-	
昭和 52 年 (1977 年)	9 月 19 日	暴風雨	堤防決壊 1 箇所	-	13mm / 93mm
昭和 54 年 (1979 年)	10 月 19 日	台風 20 号	堤防決壊 10 箇所	-	13mm / 105mm
昭和 55 年 (1980 年)	8 月 3 ~ 4 日	集中豪雨	床上浸水 3 戸 床下浸水 33 戸 田畑冠水 11ha 道路決壊 1 箇所	-	19mm / 115mm
昭和 56 年 (1981 年)	8 月 22 ~ 23 日	台風 15 号	橋梁破損 1 箇所 道路流出 1 箇所 堤防決壊 15 箇所	建物一部破損 1 戸 床上浸水 1 戸 田畑冠水 0.02ha 道路埋没 1 箇所	29mm(39mm) / 129mm(413mm)
昭和 57 年 (1982 年)	7 月 31 ~ 8 月 2 日	台風 10 号	橋梁流出 1 箇所 ・落下 1 箇所 道路流出 2 箇所	床上浸水 1 戸 堤防崩壊 9 箇所	19mm(26mm) / 102mm(305mm)
昭和 57 年 (1982 年)	9 月 10 ~ 12 日	台風 18 号	建物半壊 3 箇所 床下浸水 17 箇所 田畑流失 3ha 冠水 40ha 橋梁流出 4 箇所 道路流出 16 箇所 ・決壊 5 箇所 堤防決壊 1 箇所 ・崩壊 60 箇所	床下浸水 14 戸 田畑冠水 340.76ha 道路決壊 6 箇所 堤防決壊 44 箇所	
昭和 58 年 (1983 年)	8 月 16 ~ 18 日	台風 5 号	-	堤防決壊 3 箇所	11mm(24mm) / 127mm(510mm)
昭和 60 年 (1985 年)	7 月 1 日	台風 6 号	-	道路流出 3 箇所 堤防崩壊 4 箇所	13mm(40mm) / 126mm(220mm)
昭和 61 年 (1986 年)	8 月 4 ~ 5 日	台風 10 号	床上浸水 4 戸 床下浸水 22 戸 田畑流失 0.25ha ・冠水 1.50ha 道路決壊 11 箇所 堤防崩壊 23 箇所	-	23mm / 215mm

年	月日	気象名	旧鹿沼市	旧粟野町	最大時間雨量 / 累積雨量
昭和 62 年 (1987 年)	9 月 10 日	集中豪雨	堤防崩壊 2 箇所 溢水 4 箇所	床下浸水 19 戸 田畑冠水 162.5ha 堤防崩壊 2 箇所 がけ崩れ 11 箇所	52mm(21mm) / 82mm(94mm)
平成元年 (1989 年)	8 月 7 日	台風 13 号	建物全壊 1 戸 ・半壊 2 戸 建物一部破損 1 戸	-	4mm / 15mm * 風害
平成元年 (1989 年)	8 月 27 日	台風 17 号	-	堤防崩壊 3 箇所	13mm(23mm) / 62mm(212mm)
平成 2 年 (1990 年)	8 月 10 日	台風 11 号	床下浸水 7 戸 堤防決壊 2 箇所 ・崩壊 11 箇所	床下浸水 4 箇所 堤防崩壊 5 箇所 土砂崩れ 3 箇所	26mm(36mm) / 177mm(342mm)
平成 2 年 (1990 年)	9 月 19 日	台風 19 号	堤防崩壊 2 箇所 ・洗掘 1 箇所 土砂流失 1 箇所	-	35mm / 84mm
平成 2 年 (1990 年)	10 月 1 日	台風 2 号	床下浸水 2 戸 堤防洗掘 1 箇所	-	13mm / 127mm
平成 3 年 (1991 年)	7 月 31 日	集中豪雨	床上浸水 3 戸 床下浸水 24 戸	-	11mm / 18mm
平成 3 年 (1991 年)	8 月 20 日	台風 12 号	床下浸水 21 戸 橋梁流出 2 箇所 道路崩壊 5 箇所 堤防崩壊 5 箇所 土砂崩れ 2 箇所	建物一部破損 1 戸 床上浸水 3 戸 床下浸水 12 戸 田畑冠水 46ha 道路崩壊 8 箇所 堤防崩壊 16 箇所 橋梁崩壊 2 箇所	21mm(33mm) / 181mm(380mm)
平成 3 年 (1991 年)	9 月 19 ~ 20 日	台風 18 号	堤防崩壊 1 箇所	堤防崩壊 2 箇所	23mm(22mm) / 151mm(207mm)
平成 3 年 (1991 年)	10 月 12 日	台風 21 号	護岸洗掘 1 箇所	-	11mm / 120mm
平成 4 年 (1992 年)	10 月 19 ~ 21 日	集中豪雨	道路崩壊 2 箇所 護岸洗掘 7 箇所	-	10mm / 78mm
平成 5 年 (1993 年)	7 月 24 ~ 28 日	台風 4 号 台風 5 号	道路崩壊 4 箇所 護岸洗掘 6 箇所	-	28mm / 62mm
平成 5 年 (1993 年)	8 月 25 ~ 28 日	台風 11 号	道路崩壊 2 箇所 護岸洗掘 4 箇所	-	17mm / 113mm
平成 9 年 (1997 年)	6 月 20 日	台風 7 号	床下浸水 1 箇所 河川先掘 1 箇所	堤防洗掘 1 箇所	28mm(41mm) / 127mm(170mm)

年	月日	気象名	旧鹿沼市	旧粟野町	最大時間雨量 / 累積雨量
平成 9 年 (1997 年)	8 月 2 日	大雨	-	建物一部破損 1 戸 倉庫一部破損 1 棟	25mm(25mm) / 31mm(38mm)
平成 9 年 (1997 年)	8 月 3 日	大雨	-	床下浸水 1 戸 堤防洗掘及び溢水 1 箇所	15mm(7mm) / 17mm(10mm)
平成 10 年 (1998 年)	7 月 29 日	大雨	-	床下浸水 1 戸 崖崩れ 4 箇所 土砂の流出 3 箇所	16mm(16mm) / 36mm(47mm)
平成 10 年 (1998 年)	8 月 30 日	大雨	床上浸水 1 箇所、 床下浸水 38 箇所 堤防被害 11 箇所 護岸被害 3 箇所 流出橋脚 1 箇所 崖崩れ 10 箇所 水門崩落 1 箇所 道路崩落 1 箇所	宅地の溢れ 1 箇所 堤防洗掘 1 箇所	27mm(19mm) / 377mm(385mm)
平成 10 年 (1998 年)	9 月 16 日	台風 5 号	床下浸水 1 箇所 堤防被害 15 箇所 護岸被害 6 箇所 道路被害 2 箇所 公園被害 1 箇所 橋桁流出 1 箇所	堤防崩壊 17 箇所 ・洗掘 2 箇所 堤防冠水 6 箇所 浸水 6 箇所	28mm(40mm) / 176mm(267mm)
平成 11 年 (1999 年)	8 月 25 日	大雨	-	堤防崩壊 1 箇所	6mm(0mm) / 8mm(0mm)
平成 12 年 (2000 年)	8 月 15 日	大雨	-	床下浸水 1 戸	3mm(4mm) / 3mm(9mm)
平成 12 年 (2000 年)	8 月 16 日	大雨	-	宅地への浸水 1 箇所	7mm(28mm) / 12mm(51mm)
平成 13 年 (2001 年)	8 月 22 日	台風 11 号	床下浸水 3 戸 鹿沼市草久 9 世帯 に避難勧告(大芦 川氾濫の恐れ)	床下浸水 4 箇所 堤防崩壊 5 箇所 道路溢水・冠水 5 箇所 家屋防御 8 箇所	25mm(45mm) / 207mm(409mm)
平成 13 年 (2001 年)	8 月 26 ~ 27 日	大雨	道路冠水 3 箇所	床下浸水 2 戸 道路冠水 2 箇所 土砂崩れ 1 箇所 溢れ 1 箇所	8 月 26 日 24mm(8mm) / 68mm(33mm) ----- 8 月 27 日 69mm(10mm) / 141mm(29mm) ----- 8/26 6:00 ~ 8/28 17:00 降 水なし

年	月日	気象名	旧鹿沼市	旧粟野町	最大時間雨量 / 累積雨量
平成 13 年 (2001 年)	9 月 10 日	台風 15 号	鹿沼市引田で床下 浸水 (戸数不明)	堤防洗掘 2 箇所 土砂崩れ 1 箇所 冠水 2 箇所	37mm(29mm) / 315mm(638mm)
平成 14 年 (2002 年)	7 月 10 ~ 11 日	台風 6 号	床上浸水 2 戸 床下浸水 11 戸	-	37mm / 357mm
平成 16 年 (2004 年)	10 月 21 日	台風 23 号	道路冠水 4 箇所 土砂流出 1 箇所	-	25mm / 173mm
平成 17 年 (2005 年)	7 月 15 日	集中豪雨	床上浸水 3 戸 床下浸水 12 戸 道路冠水 1 箇所 河川被害 2 箇所 農業被害 5 箇所	-	82mm / 111mm
平成 17 年 (2005 年)	7 月 26 日	台風 7 号	林道被害 5 箇所 道路施設被害 1 箇所	-	11mm / 118mm
平成 17 年 (2005 年)	8 月 12 日	集中豪雨	道路施設被害 2 箇所 河川害 1 箇所	-	31mm / 86mm

(注)「最大時間雨量 / 積算雨量」はアメダス鹿沼の観測値、()内はアメダス方寒山の値。

(1) 1902 年 (明治 35 年) 9 月 25 ~ 28 日 足尾台風

1902 年 (明治 35 年) 9 月 25 日から 28 日にかけて、宇都宮で 121.7mm、足尾で 315.1mm の雨量を記録した。この台風により鬼怒川、渡良瀬川で大規模な洪水が発生し、栃木県内で死者 156 人、行方不明者 63 人、負傷者 280 人、家屋全壊 8,217 戸に及ぶ被害が発生した。

旧鹿沼市においては、死者 41 名、全壊家屋 813 戸、流失家屋 49 戸の大きな被害であった。

旧粟野町 (当時は上都賀郡粟野村、粕尾村、永野村、清洲村の 4 村) の被害の詳細は不明であるが、上都賀郡の被害量を考慮すると、大きな被害が発生したと推測される。

表 2.2 足尾台風の被害量

市町村名	死者	行方不明	負傷	全壊	半壊	流失	浸水	学校
上都賀郡合計	83	63	123	733	4	327	-	
鹿沼町	10	-	-	170	102	4	-	鹿沼尋常高等小学校:新築校舎のうち 1 棟全部破壊、旧校舎大破
西大芦村	16	-	-	0	30	34	-	
東大芦村	2	-	-	132	無数	7	-	上日向:破損、酒野谷:屋根大破
南押原村	4	-	-	171	300	0	-	楡木:破損、磯:大破、藤江:全壊、北赤塚:屋根大破
北押原村	4	-	-	100	91	0	-	塩山:全倒
北犬飼村	2	-	-	148	48	2	-	北犬飼:東全倒、西大破
菊沢村	3	-	-	92	0	2	400	菊沢:東、西全倒
鹿沼市合計	41	-	-	813	571以上	49	-	
その他								板荷:屋根一部破損、南摩:雨天体操場全壊
栃木県	156	63	280	8,217	389	412	1,722	

(鹿沼市史)

(2) 1947 年 (昭和 22 年) 9 月 10 ~ 15 日 カスリーン台風

1947 年 (昭和 22 年) 9 月 10 日から 15 日にかけて、宇都宮で 315.3mm の雨量を記録し、特に台風の接近した 9 月 15 日には 213.5mm の日雨量を記録した。

台風は上陸せずに太平洋を北東に移動したが、このとき秋雨前線が本州上に停滞しており、台風によって南から湿った空気が供給されて、前線の活動が活発化し、大雨を降らせたと考えられている。

この台風により当時の鹿沼町で、死者 9 人、重傷者 2 人、負傷者 232 人、流失家屋 34 戸、浸水家屋 400 戸の被害が発生した。

表 2.3 カスリーン台風の被害量

県・町名	死者	行方不明	重傷者	軽負傷	流失	倒壊	浸水
鹿沼町	9	-	2	232	34	36	400
栃木県	361	76	546(負傷者)		817	1,432	44,610

(出典：****)

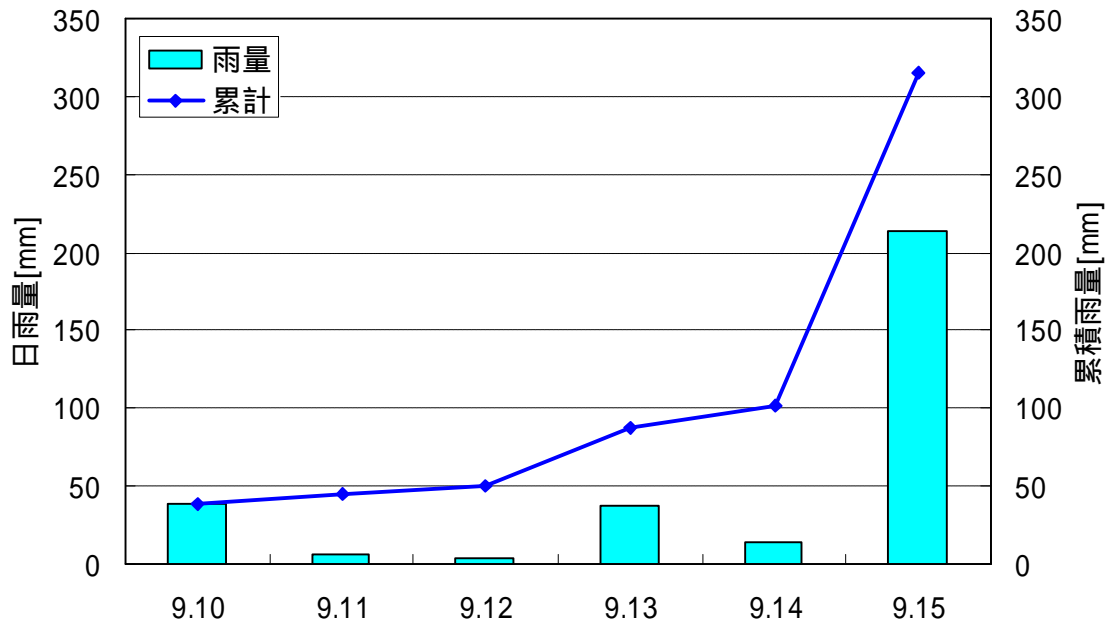


図 2.2 カスリーン台風の雨量 (宇都宮測候所)



図 2.3 カスリーン台風の進路 (****)

(3) 1987 年 (昭和 62 年) 9 月 10 日 集中豪雨

日本の南方海上に台風 13 号、15 号が北～北東進しており、九州から関東南部にかけて秋雨前線が停滞していた。そこへ、台風からの湿った南風が入り込み、前線の活動を活発化させ、各地で集中豪雨が発生した。

鹿沼市域では、9 月 10 日 17 時頃から、激しい雷を伴い、雨が降り始め、鹿沼 (アメダス) で 9 月 10 日の 17 時に時間雨量で 52mm の雨量を観測した。同日の雨量記録を見ると、今市で 16 時に 43mm、宇都宮で 18 時に 74mm の最大時間雨量が観測されており、雨域は北から南に移動していったことが推測される。

この降雨により、旧鹿沼市では、堤防が 2 箇所崩壊し、4 箇所の溢水が発生した。旧栗野町では床下浸水 19 戸、堤防の崩壊が 2 箇所、がけ崩れが 11 箇所それぞれ発生した。

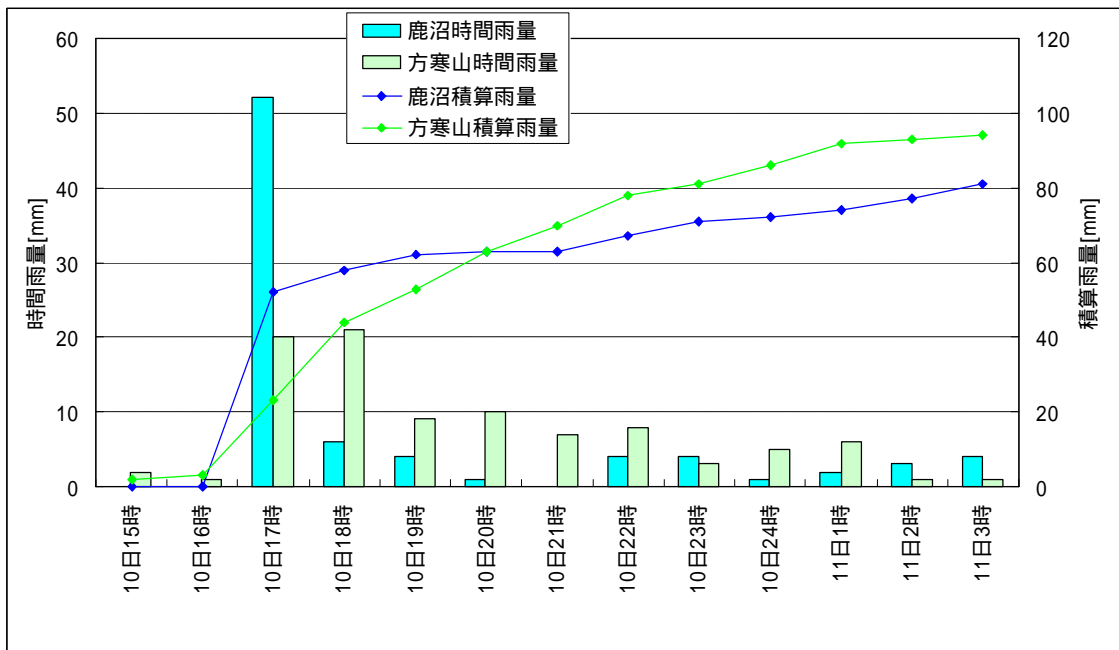


図 2.4 昭和 62 年 9 月 10 日～11 日の雨量 (アメダス鹿沼・方寒山)



図 2.5 昭和 62 年 9 月 10 日 21 時の天気図

(4) 1990 年 (平成 2 年) 台風 11 号

1990 年(平成 2 年)8 月 10 日から 11 日にかけて台風 11 号が栃木県の南方を北東に進み、鹿沼で最大時間雨量 26mm、降り始めからの雨量 177mm を記録した。

この降雨で、旧鹿沼市では床下浸水 7 戸、堤防決壊 2 箇所、堤防崩壊 11 箇所の被害が発生した。旧栗野町では、床下浸水 4 戸、堤防崩壊 5 箇所、土砂崩れ 3 箇所の被害が発生した。

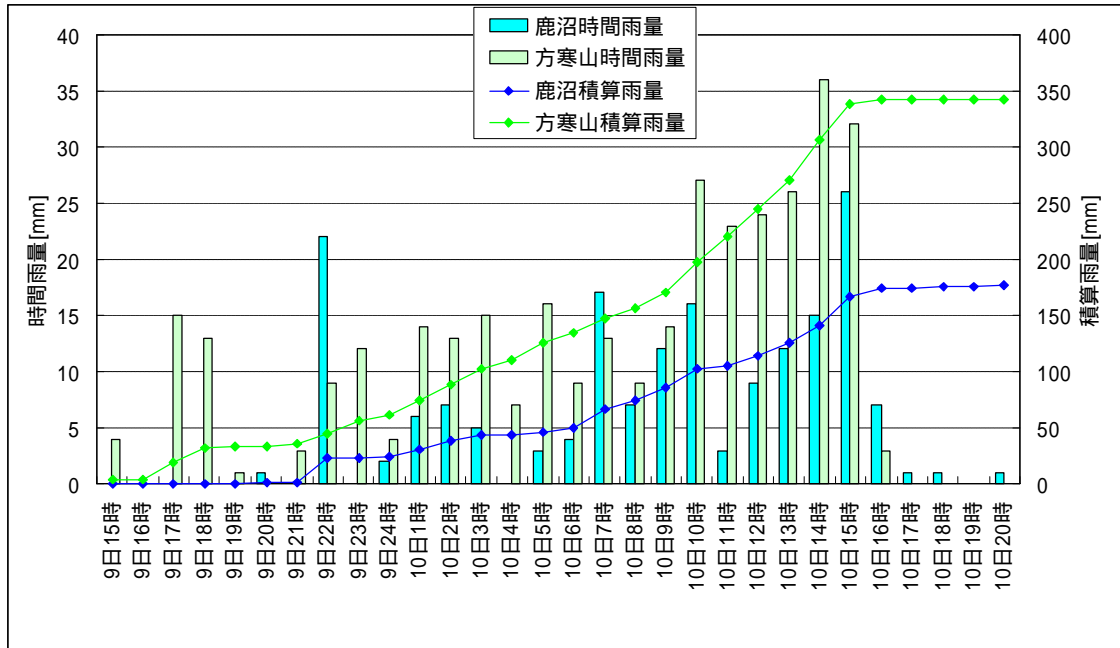


図 2.6 雨量 (アメダス鹿沼・方寒山)

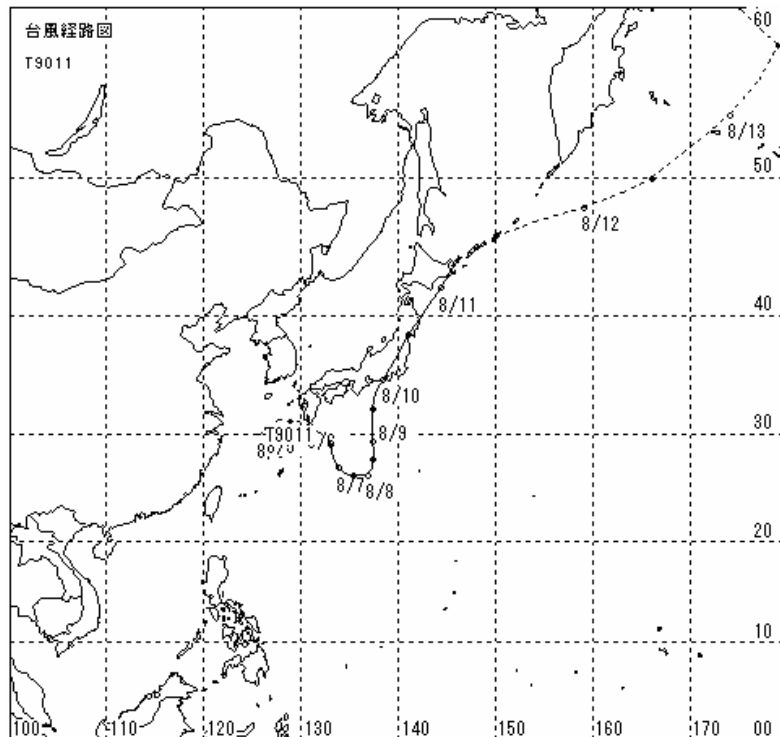


図 2.7 台風 11 号の進路

(5) 栗野地域の風水害の特徴

栗野地域の災害については、旧栗野町役場の職員へのヒアリングにより、次の特徴を把握した。

1) 水害

永野川流域は、栗野川流域や思川流域と比較して災害が少ない。

永野川は砂防指定地で、線状に整備されていること、また、横根山から流出する水が佐野方面に流れるためと考えられる。

なお、栗野川、思川は災害発生箇所について、点状に河川整備がなされている。

要水防箇所（次の 6 箇所）を中心に災害実績がある。

表 2.4 栗野地域の重要水防箇所の状況

番号	河川名 (左右岸別)	種別 (重要度)	左右岸別 延長	地先名			整備 状況	近年の 状況
				大字	字	備考		
1	栗野川	堤防高 (B)	左 50m	口栗野	中妻	グランド橋 下流	済み	災害なし
2	永野川	" (B)	右 300m	上永野	大畑	石倉橋上流	済み	災害なし
3	"	水衝 (B)	左 50 m	"	山口	上永野キャ ンプ場下流	済み	災害なし
4	思川	" (B)	左右 150 m	深程	朝日	清南橋上流	未整備	災害なし
5	"	堤防高 (B)	右 300 m	久野	女淵	"	未整備	近年水害あり。 河道は浚渫して いる。また、河道 の堰、鹿沼に連絡 する県道がある 等の理由で、総合 的な整備計画が 進んでいる
6	"	水衝 (B)	右 350 m	"	上坪	天満橋上流	整備中	災害なし

その他にも、河川の溢水（いっすい）や床下浸水の実績がある（災害実績図参照）。

流下能力が低い箇所で、溢水しやすい、洪水で橋が通行できなくなって孤立するおそれがあるところでは、自主避難する住民もいる。

思川と栗野川の合流部には大きな集落があるため、家屋浸水被害が発生しやすい。

鹿沼地域の河川の合流部の集落規模と比較すると比較的多く、浸水が少ないと思われる。

近年最も大きな被害は、床上浸水が発生した平成 3 年の台風で、すごい豪雨であったと記憶している。

2) 土砂災害

最近 5 年間では、平成 16 年を除いて、毎年数件発生している。

なお、白ヶ沢や尾ざくで予防治山として整備が継続的に行われている。

表 2.5 粟野地域での近年の土砂災害発生状況

年度			
平成 14 年	粟野	白ヶ沢	横平林道の途中、入粟野向き
	粕尾	木浦沢・見下げ	葛生分岐・左路側
	粕尾	木浦沢・見上げ	葛生分岐・手前 300m、法面
	粟野	小川沢口	安生芳房宅前山
	永野	大越路	旧県道頃上展望台下、永野向き
平成 15 年	粟野	白ヶ沢	
	粕尾	赤芝	遠木・鈴木松ノ助商店前山
	粟野	馬返	林道赤沼沢奥
平成 17 年	粟野	追地	川津重男宅裏山
平成 18 年	粕尾	羽立	林道羽立線印先 100m

3) その他

旧粟野町では、風水害の警戒避難として、次の対策を行っていた。

大雨警報で自動配備となっていた。

水位観測所の水位で水害を警戒していた。

水位観測所は 3 箇所（旧粟野地域防災計画 p94）あり、1 はテレメータ。2 と 3 は消防係と建設が目視していた。

水位の上昇は、上流の雨量を考慮しており、上流から下流への流下は約 2 時間であった。

同報系防災行政無線により市民に緊急放送を行っており、支所と消防分署で制御できた。

2 . 地震災害

(1) 栃木県の被害地震

栃木県では古来、日光・足尾地域にしばしば被害を伴う大地震が発生したことが知られている。古くは 1683 年（天和 3 年）6 月に日光付近にマグニチュード 6.4 と 7.3 の日光地震が発生し、日光東照宮などかなりの被害があったと伝えられている。また同年 10 月には同地域に M=6.8 の地震が発生し、崩壊土砂により鬼怒川が堰き止められ湖が形成された。

近年では 1949 年（昭和 24）12 月 26 日に今市西部の鶏鳴山付近を震源とするマグニチュード 6.2 及び 6.4 の「今市地震」が発生し、今市市内を中心に大きな被害があった。

また、最近では、1996 年 12 月 21 日 10 時 29 分にマグニチュード 5.6 の茨城県南部地震が発生した。

鹿沼市周辺に被害を及ぼした以下の地震についてその概要を記述する。

1949 年 12 月 26 日 今市地震（マグニチュード 6.2 6.4）

1996 年 12 月 21 日 茨城県南部地震（マグニチュード 5.6）

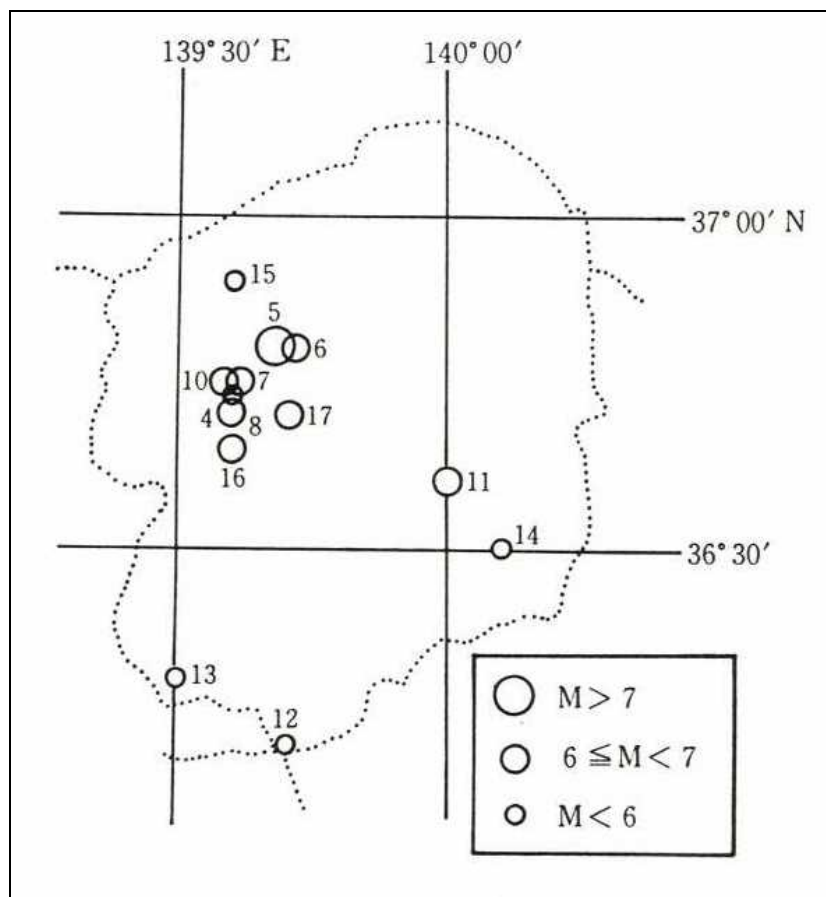


図 2.8 栃木県内で発生した歴史的被害地震及び比較的大きな地震
マグニチュード 5.4 以上の震央分布（番号は表 2.3 に対応）
（昭和 58 年栃木県地震対策基礎調査より）

表 2.6 栃木県内で発生した歴史的被害地震及び比較的規模の大きな地震 (M5.4 以上)

番号	年月日西暦 (年月日和暦)	震央 (経緯度, 震央地名)	深さ	マグニ チュード	備考
1	1644 年 (寛永 21.3. -)	日光	-	5.9	日光東照宮の石垣小破
2	1650.5.24 (慶安 3.3.24)	江戸・日光	-	6.6	日光東照宮の石垣破損
3	1658.5.5 (明暦 4.4.3)	日光	-	6.2	各所破損
4	1683.6.17 (天和 3.5.23)	139.6° 36.7° 日光	-	6.4	石垣多く崩れ、北方の山で所々崩れる。東照宮などで石の宝塔の九輪転落。
5	1683.6.18 (天和 3.5.24)	139.7° 36.8° 日光	-	7.3	所々の石垣残らず崩れ、石灯籠すべて倒れる。山中の坊舎大小破。
6	1683.10.20 (天和 3.9.4)	139.7° 36.8° 日光	-	6.8	三依川五十里村で山崩れ、川を塞ぎ水溜り生ず。日光でも山崩れあり、鬼怒川・稲荷村の水流れず、日光で修復半ばの石垣崩れ、堂塔にも被害。
7	1725.5.29 (享保 10.4.18)	139.6° 36.3/4° 日光	-	6.6	東照宮の石矢来 4~5 間、石灯籠 3~4 基倒れる。
8	1735.4.6 (享保 20.3.14)	139.6° 36.3/4° 日光	-	5.9	東照宮の石垣少々崩れる。
9	1746.5.14 (延享 3.3.24)	江戸・日光	-	6.9	日光東照宮の石矢来 17 本倒れる。
10	1755.4.21 (宝暦 5.3.10)	139.6° 36.3/4° 日光	VS	6.2	東照宮の石垣、石矢来、石階に被害。
11	1888.4.29 (明治 21)	140.0° 36.6° 栃木県中部	S	6	那須郡で堤防破壊、宇都宮および下都賀郡で壁に亀裂。
12	1910.6.28 (明治 43)	139.7° 36.2° 栃木県南部	S	5.5	-
13	1910.6.28 (明治 43)	139.5° 36.3° 栃木県南部	S	5.9	-
14	1922.3.18 (大正 11)	140.1° 36.5° 栃木県東部	S	5.4	-
15	1922.5.28 (大正 11)	139.6° 36.9° 栃木県北西部	S	5.6	-
16	1949.12.26 (昭和 24)	139.60° 36.65° 今市付近	VS	6.2	山崩れ多く計 940 町歩に達する。全体で死者 10 名、負傷者 163 名、住家全壊 290 戸、同半壊 2,994 戸、同一部損壊 1,660 戸、非住家全壊 618 戸、同半壊 2,307 戸、同一部破損 2,979 戸。
17	1949.12.26 (昭和 24)	139.7° 36.7° 今市付近	VS	6.4	

(1) 今市地震

今市地震は、1949（昭和 24）年 12 月 26 日午前 8 時 17 分及び 8 時 24 分の地震が 2 度続いて発生した。

震源は 139.7°E 、 36.7°N で深さは共に極めて浅く、地震の規模を示すマグニチュードは 6.2 と 6.4 である。震央の位置は、両者ともに今市市と日光市の境の鶏鳴山付近である。

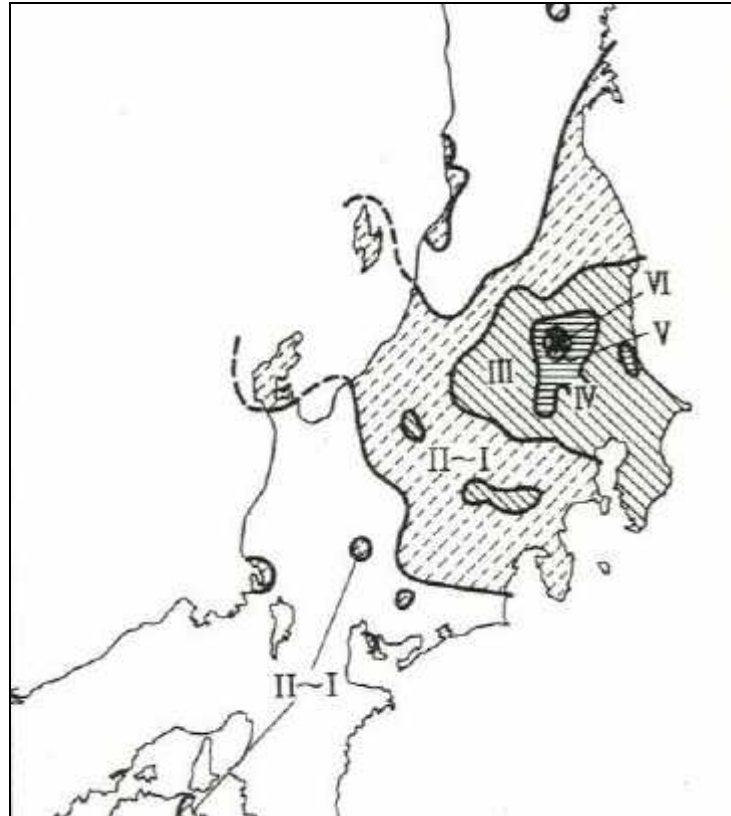


図 2.9 今市地震の震度分布（宇佐美, 1996）

この地震により、震源付近では土砂崩壊が多発し、泥流等が発生したほか、現在の今市市を中心として大きな被害が発生した。しかし、倒壊家屋が多かったわりには火災は発生しなかった。

現在の今市市に相当する今市町、落合町、豊岡村、大沢村、篠井村の 1 町 4 村では、住家被害 3,286 戸（全壊 291 戸、半壊 2,995 戸）非住家被害 2,833 棟、死者 6 名の被害が発生した。

現鹿沼市に属する旧板荷村と旧大芦村の 2 村の被害合計は、住家被害 18 戸（全壊 4 戸（西大芦村のみ）半壊 14 戸）非住家被害 114 棟（全壊 43 棟、半壊 71 棟）死者 1 名（西大芦村草久で住居倒壊による圧死）で、両町ともに土木、農業関係の被害も甚大であった。

斜面崩壊は、震源に近い行川流域を始め、黒川、大芦川流域などで大規模に発生した。また、現今市市室瀬付近の千本木丘陵北東斜面や、行川流域の室瀬行川付近、長畑付近では大・小規模の崩壊が多数発生し、特に行川右岸の山腹斜面の崩壊は規模が大きく、その土砂の一部は泥流となり行川の河道を横断し流下するものがあった。市内でも、大芦川沿いの数ヶ所で土砂崩壊が発生した。

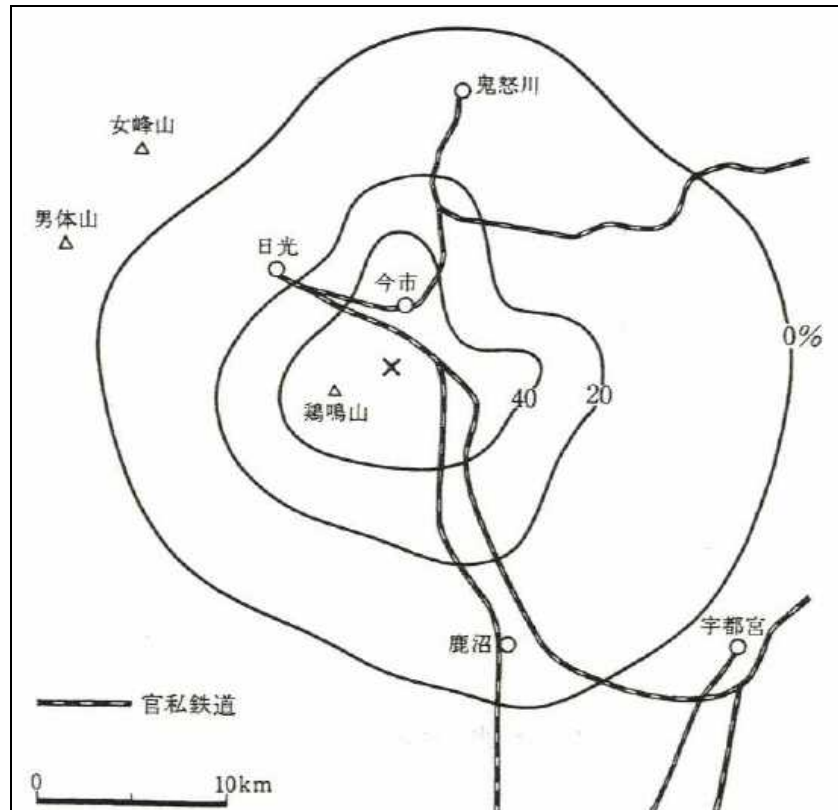


図 2.10 建物被害分布図 (宇佐美, 1996)

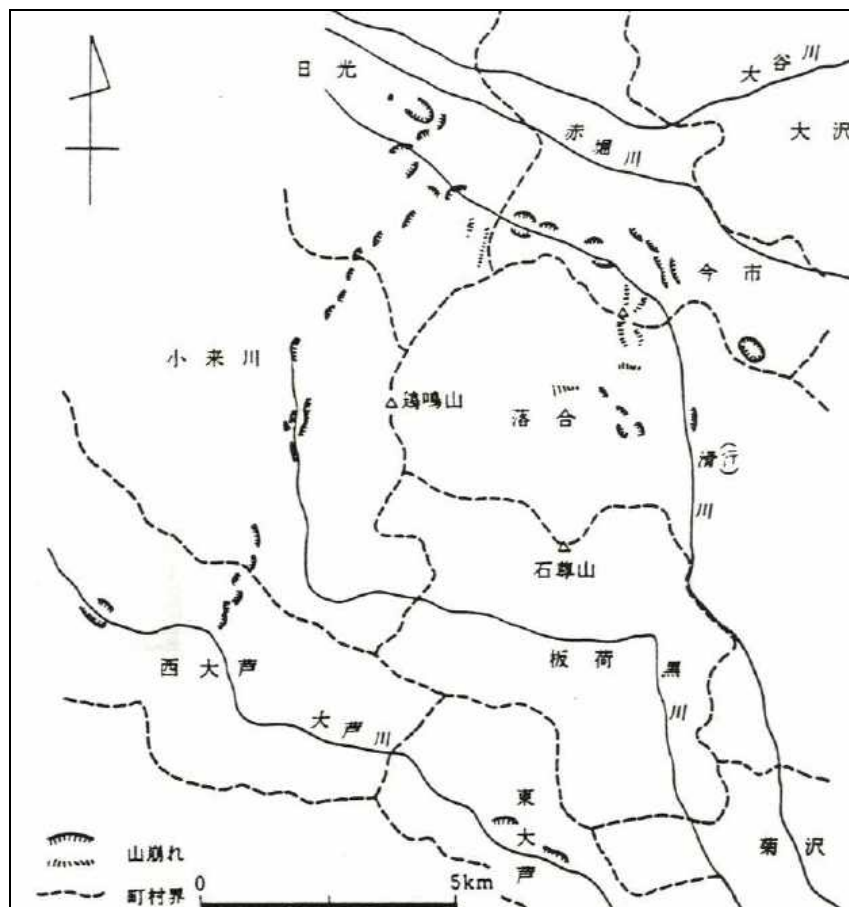


図 2.11 今市地震による山崩れ分布 (本田, 1950)

表 2.7 今市地震による旧町村別被害状況

被害種別			単位	今市市						旧日光町	旧板荷村	旧西大芦村	旧小来川村	旧船生村
				旧今市町	旧落合村	旧富岡村	旧大沢村	旧篠井村	合 計					
一般 建物 被害	住 家 被 害	全 壊	戸	235	49	6	1	-	291	18	-	4	16	10
		半 壊		2,865	56	62	10	2	2,995	53	8	6	6	1
		計		3,100	105	68	11	2	3,286	71	8	10	22	11
	非住家 被 害	全 壊	棟	1,040	126	32	395	2	1,595	32	28	15	5	27
		半 壊		918	57	125	130	8	1,238	110	51	20	25	29
		計		1,958	183	157	525	10	2,833	142	79	35	30	56
死者			名	5	1	-	-	-	6	-	-	1	-	1
土木 関係 被害	道 路 被 害	被害箇所	箇所	2	33	5	5	-	45	6	7	5	6	-
		被害額	千円	667	192	1,211	300	-	2,370	1,480	120	800	850	-
	橋 梁 被 害	被害箇所	箇所	4	2	6	4	-	16	-	4	3	-	-
		被害額	千円	742	490	1,645	400	-	3,277	-	980	509	-	-
	河 川 被 害	被害箇所	箇所	4	4	-	-	-	8	3	-	-	-	-
		被害額	千円	20,681	1,420	-	-	-	22,101	6,070	-	-	-	-
農業 被害	農 地 被 害	被害面積	反	12,778	500	662	830	-	14,770	390	30	30	-	-
		被害額	千円	11,962	3,549	5,108	4,312	-	24,931	2,658	320	289	-	-
	農 業 施 設 被 害	被害面積	箇所	8	8	18	5	-	39	1	2	-	-	-
		被害延長	間	3,382	1,122	3,030	2,934	-	10,468	1,609	254	50	275	55
		被害額	千円	14,325	11,117	10,559	10,569	-	46,570	3,248	2,710	307	297	725
森林 被害	森林荒廃面積	町	192.47	381.80	-	-	-	574.27	173.93	127.53	182.63	157.53	-	

(注) 下野新聞社(1950)の「今市地方震災誌」より、記載のない項目は「-」で示している。

(2) 茨城県南部地震

1996 年 12 月 21 日 10 時 29 分に茨城県南部（深さ 53km）でマグニチュード 5.6 の地震が発生し、日光市中宮祠、今市市瀬川、益子町益子で震度 5 弱、宇都宮市明保野町、足利市名草上町、栃木市旭町で震度 4、大田原市黒羽田町、那須塩原市暮沼、那須烏山市中央で震度 3 を観測した。

鹿沼市域では、内・外壁破損、屋根損壊、ガラス破損などの破壊や落下等 36 件の被害が報告されている。

また、市内さつき町の住友電気工業内で落下物により 1 人が軽傷を負った。

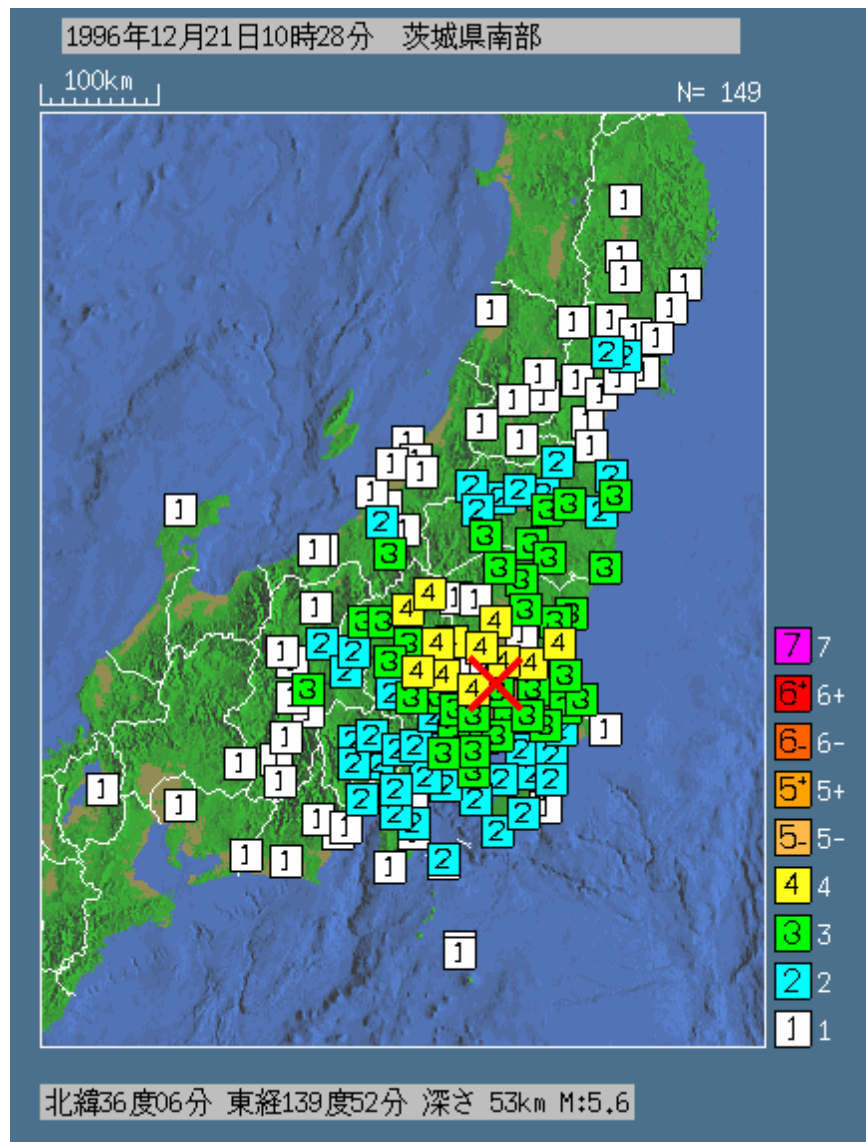
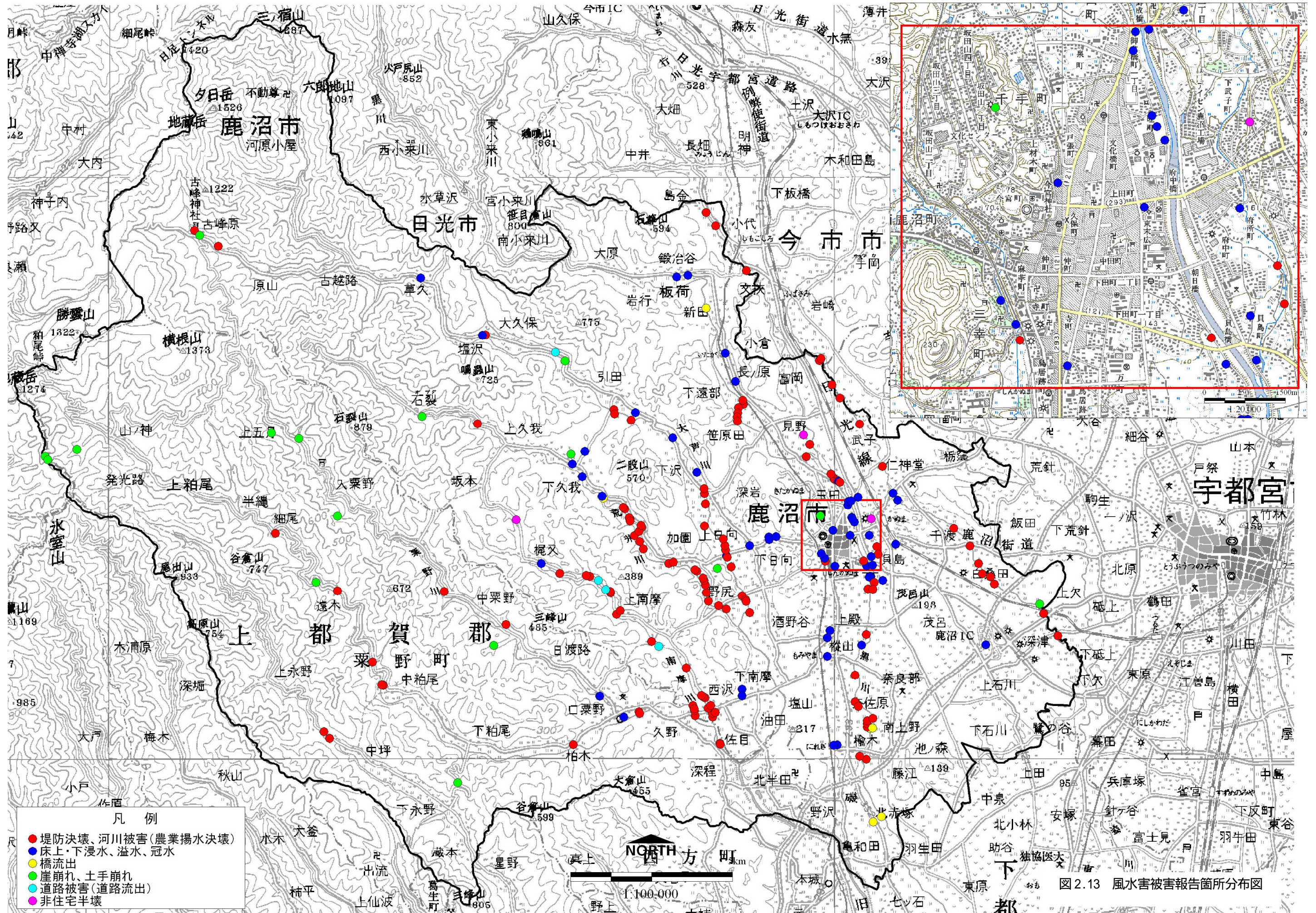


図 2.12 1996 年 12 月の茨城県南部地震の震度分布（気象庁）



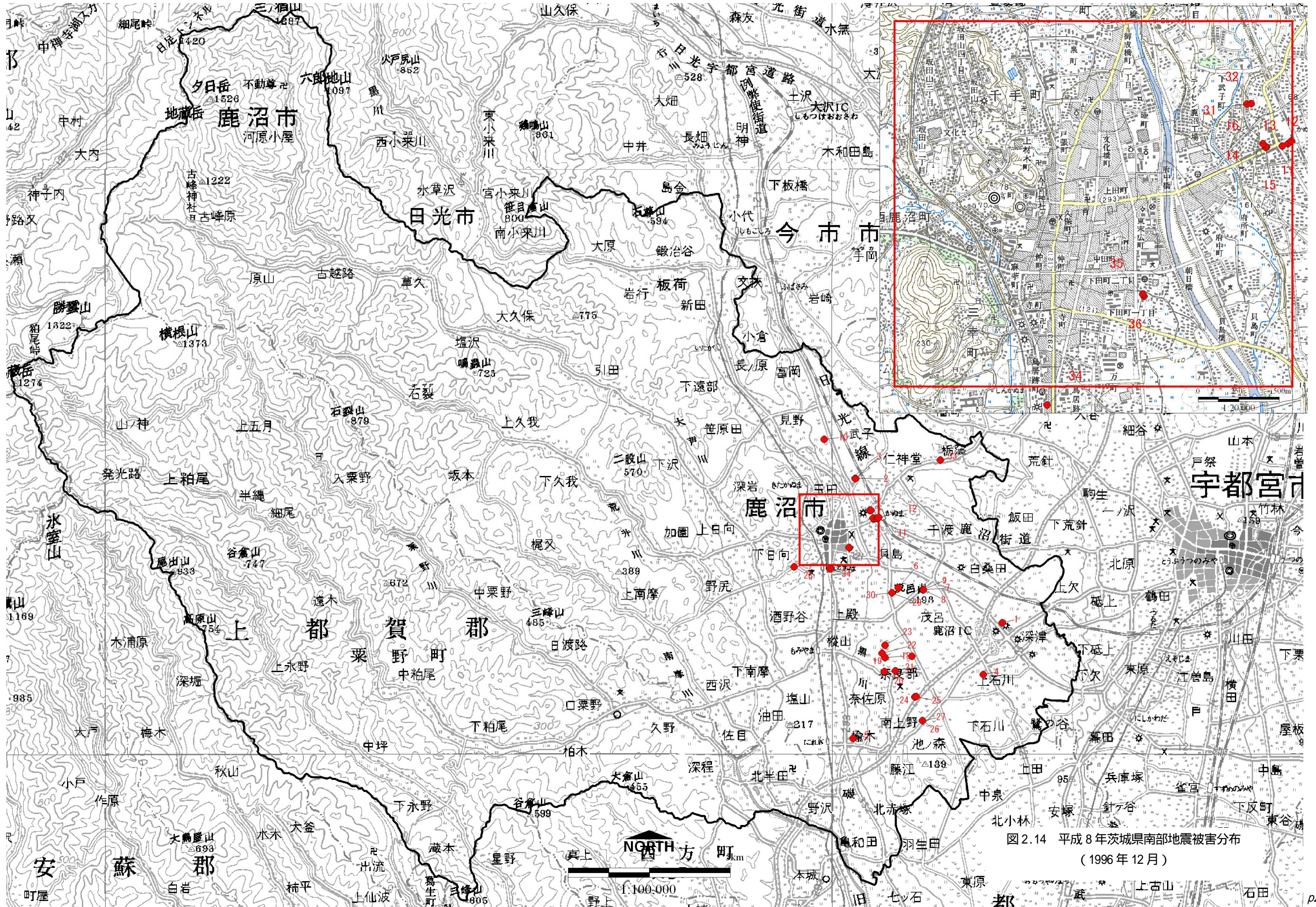


図 2.14 平成 8 年茨城県南部地震被害分布 (1996 年 12 月)

表 2.8 風水害被害報告箇所一覧

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ (m)	巾 (m)	高さ (m)	面積 (m ²)	被害状況
S52.8.17		1-1	堤防崩壊	1	27	3			荒井川象間橋下流 400m 左岸
S53.7.11		2-1	堤防崩壊	1	5	1			加園中妻荒井川左岸
S54.10.19	台風 20 号	3-1	堤防崩壊	1	3				桑沢川赤塚方面右岸
		3-2	堤防崩壊	1	30				栗野川運動公園右岸
		3-3	堤防崩壊	1	20				栗野川小金沢橋上流左岸
		3-4	堤防崩壊	1	15	2			加園中妻地内荒井川象間橋上流 100m 左岸
		3-5	堤防崩壊	1					黒川黒川橋 500m 左岸
S55.8.3	集中豪雨	4-1	床下浸水	9					上殿町一増淵方、杉山方、佐藤方、大津木工建具工業、花山木工場、宇賀方、山野方、小野方、坪子鉄工所
		4-2	床下浸水	7					縦山町一白石方 (2 戸)、中村方、斉藤方、藤栄工業、秋山木材工業、日建木工所
		4-3	道路流出	1	10				市道 1145 号線縦山町市営住宅西側
		4-4	床上・下浸水	5					下南摩町一矢野正義方 (2 戸)、青山方、池上方、矢野定方
		4-5	農業用水決壊	1	6				下南摩町寺崎方付近
		4-6	床下浸水	4					楡木町一川畑方、直井方、小野方、大島方
		4-7	床下浸水	2					千渡町一神木木工所、大塚方
		4-8	床下浸水	6					貝島町一鳥居方、大出方、篠原方、阿部方、金塚方、笹屋商店
		4-9	床下浸水	6					文化橋町一角田方、平山方、松永方、川田方、その他不明 2 戸
		4-10	床下浸水	10					縦山町一大昭和紙工、広田方、豊中産業工業、坂本鉄工所、渡辺方、丸二製材、奈良方、和久井方、小太刀方
S56.8.23	台風 15 号	5-1	堤防崩壊	1	26	3			黒川下遠部橋下流見野堰右岸
		5-2	堤防崩壊	1	28	1			黒川相場方南右岸
		5-3	堤防崩壊	1	18	1			黒川相場方南右岸
		5-4	堤防崩壊	1	18	1			黒川相場方南右岸
		5-5	冠水	1	45	1			玉田町黒川教習所北側沼尾耕地河川敷
		5-6	堤防崩壊	1	20	9		180	玉田町黒川教習所北側沼尾耕地河川敷
		5-7	堤防崩壊	1	329	4			黒川大和田橋下流 200m 右岸
		5-8	堤防崩壊	1	21	2.7			大芦川大仁田橋下流左岸
		5-9	堤防崩壊	1	5	1.5			大芦川大仁田橋下流右岸 150m
		5-10	堤防崩壊	1	5	2			大芦川矢野方東側右岸
		5-11	堤防崩壊	1	11	2			大芦川御幣岩橋上流 100m 左岸
		5-12	堤防崩壊	1	70	7			大芦川御幣岩橋上流 200m 左岸
		5-13	堤防崩壊	1	20	6.5			大芦川御幣岩橋下流 200m 左岸
		5-14	堤防崩壊	1	6	1			大芦川日野橋下流 50m 右岸
		5-15	堤防崩壊	1	5	2			思川柳橋上流 100m 左岸
		5-16	堤防崩壊	1	50	4			思川柳橋上流 50m 左岸
S57.7.31	台風 10 号	6-1	橋脚崩壊	1	15	3	2.5		黒川大和田橋
		6-2	橋台盛土部流	1	8	3	2		黒川藤江町新田橋
		6-3	道路崩壊	2	27	2			北赤塚町路肩法面

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m ²)	被害状況		
		6-4	道路崩壊	1	20	2			判富台 9233 号線		
		6-5	道路崩壊	1	7	2			判富台 9233 号線		
		6-6	河川被害	1	15	3		45	武子川高谷堰下左岸		
		6-7	河川被害	1	30	3		90	武子川千渡五斗蒔橋下右岸		
		6-8	河川被害	1	30	45		135	武子川千渡飯岡橋下右・左岸		
		6-9	河川被害	1	30	4		120	武子川千渡飯岡鉄塔下左岸		
		6-10	河川被害	1	70	4.7		329	武子川千渡飯岡貝野和左岸		
		6-11	河川被害	1	20	4.5		90	武子川下深津宣野右岸		
		6-12	河川被害	1	30	12			黒川終末処理場裏左岸		
		S57.7.31	台風 10 号	6-13	河川被害	1	30	6		180	黒川貝島原呼左岸
				6-14	河川被害	1	20				黒川玉田町吉田木工所上右岸
				6-15	河川被害	1	30	9		270	黒川玉田町教習所裏右岸
6-16	河川被害			1	30	4		120	行川板荷畑戸鼻橋下右岸		
6-17	河川被害			1	30	3.8		114	行川板荷畑赤行右岸		
6-18	河川被害			1	30	3.5		105	行川板荷畑下原右岸		
6-19	河川被害			1	130	4		520	小藪川西鹿沼町右・左岸		
6-20	河川被害			1	20	6		120	大芦川草久松手右岸		
6-21	河川被害			1	30	4		120	大芦川下沢大関橋上右岸		
6-22	河川被害			1	90	12		1,080	大芦川下沢大関橋下右岸		
6-23	河川被害			1	130	7.5		980	大芦川下日向御幣岩橋下左岸		
6-24	河川被害			1	40	9		360	大芦川野尻日野橋下右岸		
6-25	河川被害			1	60	4.8		288	大芦川上大久保左岸		
6-26	河川被害			1	15	4		60	大芦川草久古峰原神社橋上左岸		
6-27	河川被害			1	50	4		200	荒井川上加園左岸		
6-28	河川被害			1	30	3.5		105	荒井川野尻象間橋下左岸		
6-29	河川被害			1	35	4		140	南摩川上南摩室瀬橋下右岸		
6-30	河川被害			1	100	4		400	南摩川上南摩栗沢橋下左岸		
6-31	河川被害			1	20	4		80	南摩川西沢三山沢橋下左岸		
6-32	河川被害			1	70	7		490	南摩川西沢豊年橋上右岸		
6-33	河川被害	1	25	4		100	南摩川西沢豊年橋上左岸				
6-34	河川被害	1	14	3.5		49	長畑川板荷板荷畑右岸				
S57.8.9		7-1	ガケ崩れ	1	30		20	500	県道鹿沼～日光線(古峰原街道)引田片野道地内		
S57.9.10	台風 18 号	8-1	溢水	1	5.5				黒川御成橋下流 10m 左岸		
		8-2	堤防崩壊	1	110	7			黒川玉田町吉田木工所東側左岸		
		8-3	堤防崩壊	1	108	12			黒川貝島橋上流右岸		
		8-4	堤防崩壊	1	97	11			黒川貝島橋下流山本鉄工所前左岸		
		8-5	溢水	1	57.5				武子川仁神堂橋下流 50m 左岸		

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m ²)	被害状況		
		8-6	堤防崩壊	1	30	5			南摩川豊年橋下流 200m 右岸		
		8-7	堤防崩壊	1	50	3			南摩川豊年橋下流 200m 左岸		
		8-8	堤防崩壊	1	80	20			南摩川豊年橋上流 400m 左岸		
		8-9	堤防崩壊	1	50	2			行川富岡地内右岸		
		8-10	堤防崩壊	1	50	7			大芦川野尻地内日野橋下流 100m 右岸		
		8-11	堤防崩壊	1	10	3			荒井川木戸入橋下流 500m 左岸		
		8-12	堤防崩壊	1	10	10			思川柳橋上流左岸		
		8-13	堤防崩壊	1	88	8			思川静南橋上流 50m 左岸		
		8-14 A	非住宅半壊	1					上武子町(228-5) 寺田方		
		8-14 B	非住宅半壊	1					富岡町(1094) 相羽方		
		8-14 C	非住宅半壊	1					上南摩町(1390) 大貫方		
		8-15	堤防崩壊	1	46	6			黒川下遠部橋東側下流左岸		
		8-16	堤防崩壊	1	100	5			黒川楡木橋下流 200m 右岸		
		8-17	堤防崩壊	1	60	8			黒川楡木橋下流 200m 左岸		
		8-18	堤防崩壊	1	75	5			黒川大和田橋上流 70m 右岸		
		8-19	堤防崩壊	1	10	5			思川柳橋下流橋脚左岸		
		8-20	堤防崩壊	1	102.5	12			大芦川大関橋下流 300m 右岸		
		S57.9.10	台風 18 号	8-21	堤防崩壊	1	107.5	8			大芦川大関橋下流 600m 右岸
				8-22	堤防崩壊	1	18	4			大芦川御幣岩橋上流 50m 左岸
		S60.6.30		9-1	堤防崩壊	1	32.5	1			荒井川中山橋上流 70m 右岸
9-2	堤防崩壊			1	10.2	1.5			大芦川森田方面西側左岸		
S61.8.5	台風 10 号	10-1	堤防崩壊	1	4	2			南摩川上南摩町駒場方 100m 上流左岸		
		10-2	農業用水決壊	1	3	0.5			武子川武子篠原南側農業用水		
		10-3	堤防崩壊	1	10	0.8			武子川深津武子川橋上流 90m 右岸		
		10-4	堤防崩壊	1	50				武子川武子阿部方 80m 下流右岸		
		10-5	堤防崩壊	1	15				武子川武子金子方 100m 下流右岸		
		10-6	堤防崩壊	1	5				武子川千渡飯岡橋 150m 下流左岸		
		10-7	堤防崩壊	1	10				武子川千渡飯岡橋 230m 下流右岸		
		10-8	堤防崩壊	1	35				武子川千渡飯岡橋 240m 下流左岸		
		10-9	堤防崩壊	1					西武子川貝島町今宮神社北側 30m 上流右岸		
		10-10	堤防崩壊	1					西武子川府所町今宮神社北側 170m 上流左岸		
		10-11	溢水	1	10				西武子川貝島町悪水橋下流 20m 右岸		
S61.9.4	台風 15 号	10-12 A	床上・下浸水	19					貝島町一金塚方(2戸)、鳥居方、阿部方、本間方、安田方、松尾方、福田恵一方、野沢方、福田辰四郎方、大出方(2戸)、荒井方、鈴木方、勝方、笹沼方、福田セツ方、篠原方、福富方		
		10-12 B	床上・下浸水	11					府所町一椎名町、神山町、天利方、島田方、渋谷方、赤羽方、今井方、羽山方、佐藤方、藤田方、栗原方		
		10-12 C	床上・下浸水	3					上殿町一山口方、小太刀方、野見山方		
		11-1	堤防崩壊	1	4.2	3			南摩川上南摩町駒場方 100m 上流左岸		

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m ²)	被害状況
		11-2	堤防崩壊	1	10	0.6			南摩川西沢町南部中学校西側左岸
		11-3	堤防崩壊	1	60	10			南摩川西沢町豊年橋 350m 下流右岸
S62.9.10	大雨	12-1	堤防崩壊	1	4	1	2		南摩川上南摩町上流左岸
		12-2	溢水	1					日吉町(724-2)北側右岸
		12-3	堤防崩壊	1	2	1			花岡町(45-3)東側左岸
S63.7.1		13-1	堤防崩壊	1	43	4	2		黒川富岡水管橋 10m 下流右岸
		14-1	ガケ崩れ	1		25	10	100	上久我 1919 山林
S63.8.18		15-1	堤防崩壊	1	20	7	2		武子川武子 1880 約 150m 下流左岸
		15-2	堤防崩壊	1	150	2	1.2		武子川武子 1880 約 150m 下流右岸
H2.8.13		16-1	堤防崩壊	1	10	7			荒井川立手橋上流左岸
		16-2	堤防崩壊	1	15	5			荒井川中山橋下流右岸
		16-3	堤防崩壊	1	25	3			荒井川上見立橋付近
		16-4	堤防崩壊	1	80				荒井川加園 280-2 北方約 150m 左岸
		16-5	堤防崩壊	1	2				荒井川加園 2498 西側左岸
		16-6	堤防崩壊	1	15				荒井川立手橋下流 100m 右岸
		16-7	堤防崩壊	1	7				荒井川加園 1908 南側左岸
		16-8	堤防崩壊	1	15				荒井川加園殿閘水門下流左岸
		16-9	堤防崩壊	1	20				荒井川見立橋下流 50m 右岸
		16-10	堤防崩壊	1	40				荒井川加園 227 西側左岸
		16-11	ガケ崩れ	1	5	4			白桑田(254-5)津田保育園西側土手
		16-12	道路崩壊	1	15	1			上南摩町(2261)田辺方裏私道
		16-13 A	床下浸水	13					貝島町一金安方、小林方、根本方(2戸)、星野方(2戸)、船木一男方、広田方、野沢方、熊倉方、船木幸男方、大橋方、小林方
		16-13 B	床下浸水	3					上殿町一藤岡方、長坂方、高木方
	16-13 C	床下浸水	1					板荷一渡辺方	
H2.8.13	台風 11 号	16-4	土砂崩れ	1	6	10			加園興源寺
H2.9.20	台風 19 号	17-1	堤防崩壊	1	40	2			荒井川加園 165 西側左岸
		17-2	堤防崩壊	1	30	3			荒井川殿堰水門下流 10m 左岸
		17-3	堤防崩壊	1	60	3			
H2.11.30	台風 28 号	18-1	床下浸水	2					板荷一若林方、渡辺方
		18-2	堤防崩壊	1	27	3			奈佐原町中島堰上流右岸 100m
H3.8.20	台風 12 号	19-1	ガケ崩れ	1	200				市道 309 号線古峯原街道一の鳥居～白井平方面
		19-2	道路崩壊	1	30				南摩川三ツ石橋上流小太刀付近
		19-3	溢水	1					県道石裂線 下久我岩の下先木戸入橋付近
		19-4	橋流失	1					荒井川下久我石の下先 木戸入橋
		19-5	溢水	1					県道上久我都賀栃木線梶又付近
		19-6	堤防崩壊	1					南摩川南摩中学校西側

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m2)	被害状況
		19-7	堤防崩壊	1					黒川さつき大橋上流左岸
		19-8	橋流失	1					黒川板荷白沢橋
		19-9	溢水	7					黒川上段町今村豆腐店付近
		19-10	堤防崩壊	1					黒川大和田橋上流
		19-11	橋流失	1					黒川大和田橋部分流失
		19-12	溢水	1					大芦川森林組合付近
		19-13	堤防崩壊	1					荒井川上久我一須永方付近
		19-14	溢水	1					荒井川小奈良橋付近
		19-15	溢水	1					下久我ゴルフ場管理事務所付近
		19-16	溢水	1					板荷 6 区沢水
		19-17	溢水	1					日光奈良部町鈴木工業所付近用水堀
		19-18	堤防崩壊	1					荒井川加園象間橋 1 km 上流
		19-19	堤防崩壊	1					南摩川合志瀧橋上流
		19-20	堤防崩壊	1					南摩川室瀨橋上流矢野方付近
		19-21	床下浸水	1					上大久保一星野方
		19-22	床下浸水	1					加蘇付近民家
		19-23	床下浸水	1					下沢付近民家
H3.8.30	台風 14 号	20-1	床下浸水	2					上殿町今村豆腐店付近
H5.6.20		21-1 A	床下浸水	5					蓬葉町一鈴木化粧品店、登板カメラ店 鳥居跡町一宇野神方、ノエビア化粧品、居酒屋
		21-1 B	床下浸水	2					日吉町一彩寿司店、鈴木クリーニング
		21-1 C	床下浸水	4					貝島町一星野方、船木方、熊倉方、野沢方所有アパート
H7.7.11		22-1	ガケ崩れ	1					
H7.9.17	台風 12 号	23-1	道路崩壊	2					加園市道 6023 号線
		23-2	河川損壊	3					村井川左岸村井付近、日向川左岸上日向付近、極瀬川左岸上石川付近
H8.9.24	台風 17 号	24-1 A	建物被害	8					住居(上石川、貝島、朝日町、久保町) 非住居(睦町、上殿町、中田町、東中学校)
									下横田(電線切断)、万町(鹿沼高校南側路上) 上日向(ホクエイ加工北側道路)
		24-1 B	倒木	3					
H9.6.24	台風 7 号	25-1	床下浸水	1					仁神堂(岩井木材工芸)
		25-2	河川洗くつ	1					加園(荒井川)
H9.7.27	集中豪雨	26-1	床上浸水	1					上石川
		26-2	床下浸水	7					上石川(4 棟)、深津(1 棟)、藤江(2 棟)
		26-3	道路被害	1					上石川 499(有)上澤建材東側市道(道路北側土手一部崩落)
H10.8.30	大雨	27-1	堤防崩落	1					さつき大橋上流 200m 左岸(黒川)
		27-2	堤防崩落	1					御成橋上流 150m 右岸(黒川)
		27-3	堤防崩落	1	50		2		大和田橋下流 500m 左岸(黒川)

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m ²)	被害状況
		27-4	堤防崩落	1	50		2		大和田橋上流 300m左岸(黒川)
		27-5	堤防洗くつ	1					玉田町栗山材木店裏側右岸(黒川)
		27-6	護岸崩落	1	3	18	1.5		見笹橋上流 300m右岸(黒川)
		27-7	堤防崩落	1					新上殿橋下流 850m左岸(黒川)
		27-8	堤防崩落	1	30		5		黒川橋上流 700m右岸(黒川)
		27-9	護岸上流流出	1					堂下橋下流 50m左右岸(武子川)
		27-10	堰、水門崩落	1					五斗蒔堰(武子川)
		27-11	護岸崩落	1	10	1	2		五斗蒔堰上流 50m左岸(武子川)
		27-12	堤防崩落	1	15		3		豊年橋下流 200m左岸(南摩川)
		27-13	堤防決壊	1					上南摩橋 843 石塚方西 200m左岸(南摩川)
		27-14	護岸洗くつ	1					中山橋下流 300m左岸(南摩川)
		27-15	堤防崩落	1	80		2		上見立橋下流 200m左岸(何摩川)
		27-16	堤防洗くつ	1		4	2		見立橋下流 200m左岸(荒井川)
		27-17	護岸崩落	1					宮前橋下流 200m左岸(行川)
		27-18	道路崩壊	1	3.3	7			県道上久我・都賀・栃木線の一部が崩壊
		27-19	橋脚流出	1					大和田橋の東側から 2 番目の橋脚が流出
		27-20	崖崩れ	10					今宮町(市営駐車場)、上野町(変電所西側民家脇擁壁)、富岡(オレンジホーム西側)、 加園(飯塚石灰北側裏山付近)、上久我(県道上久我都賀栃木線民家裏土手)、 板荷(久保田堀下民家裏山、日陰橋付近、湯沢内橋上流 200m左岸、戸鼻橋上流 200m右岸崖、見晴台団地西山林)
		27-21	床上浸水	1					御成橋町 1 丁目
		27-22	床下浸水	38					戸張町(3 棟)、末広町(2 棟)、日吉町(1 棟)、睦町(1 棟)、千渡(5 棟)、上日向(1 棟)、上殿町(6 棟)、 縦山町(4 棟)、板荷(3 棟)、下久我(1 棟)、仁神堂町(1 棟)、武子(1 棟)、加園(1 棟)、幸町
		27-23	避難状況						御成橋町 2 丁目(自主避難 8 世帯、22 人)
H10.9.16	台風 5 号	28-1	堤防崩落	1	100		5		黒川橋上流右岸(黒川)
		28-2	堤防決壊	1	80	3			元大和田橋上流左岸
		28-3	護岸洗くつ	1	3	1			上南摩町 1352 駒場宅脇(何摩川)
		28-4	護岸洗くつ	1	30	3			小管橋下流 150m右岸(荒井川)
		28-5	堤防崩落	1	25	3			富沢橋下流 200m右岸(荒井川)
		28-6	堤防崩落	1	20	2			下久我 768 -1 大橋宅上流 30m左岸(荒井川)
		28-7	堤防崩落	1	8	1			下久我 768 -1 大橋宅下流 10m左岸(荒井川)
		28-8	堤防崩落	1	30	2			小奈良橋下流 200m左岸(荒井川)
		28-9	堤防決壊	1	40	2			小奈良橋下流 250m左岸(荒井川)
		28-10	堤防決壊	1	20	3			下久我 1691 奈良宅脇左岸(荒井川)
		28-11	護岸洗くつ	1	50	3	1.5		中山橋上流 100m右岸(荒井川)
		28-12	堤防決壊	1	20	5			中山橋下流 50m右岸(荒井川)
		28-13	護岸崩落	1	30	1			立手橋上流 150m右岸(荒井川)
		28-14	堤防崩壊	1	10	4	3		上見立橋上流 100m右岸(荒井川)

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m2)	被害状況	
		28 -15	堤防崩壊	1	100	3			上見立橋下流 300m右岸(荒井川)	
		28 -16	堤防崩壊	1	50	2			象間橋下流 100m左岸(荒井川)	
		28 -17	護岸洗くつ	1	20	3			西大芦小学校前(大芦川)	
		28 -18	河川公園洗くつ	1					西大芦コミュニティセンター前(大芦川)	
		28 -19	堤防洗くつ	1	3	6			大関橋上流 15m右岸(大芦川)	
		28 -20	堤防洗くつ	1	150	3	4		農業公社脇(大芦川)	
		28 -21	護岸洗くつ	1	10	1.5	2		平野橋下流 50m左岸(行川)	
		28 -22	堤防崩落	1	100	5	3		湯沢内橋下流 200m左岸(行川)	
		28 -23	道路洗くつ	1	6	3			大芦川左岸洗くつに伴う県道陥没	
		28 -24	道路崩壊	1	10	3			県道石裂上日向線	
		28 -25	橋桁流出	1					大和田橋の橋桁流出(黒川)	
		28 -26	床下浸水	1					貝島町(3棟)、下久我(3棟)、上南摩長(6棟)、千渡(1棟)、加園(2棟)	
H11.6.30	集中豪雨	29 -1	床下浸水	1				上石川(住居、納屋)		
H11.7.14	集中豪雨	30 -1	溢水	1					(有)丸上プラスチック(西沢町)	
		30 -2	堤防洗くつ	1	2	0.5			豊年橋下流 100m右岸(用水堀)	
		30 -3	堤防洗くつ	1	10	5			豊年橋下流 100m左岸(南摩川)	
		30 -4	床下浸水	18					茂呂 85 棟)、東末広町(2棟)、末広町(5棟)、武子(2棟)、鳥居跡(1棟)、千渡(1棟)、麻芋町(1棟)	
H12.7.17	大雨	31 -1	土砂流出	1				県道草久足尾線上に流出		
H12.7.18	大雨	32 -1	床上浸水	8				茂呂(7棟)、貝島(1棟)		
H13.6.29	大雨	33 -1	床下浸水	1					下田町	
		33 -2	道路被害	1					草久	
H13.7.22	集中豪雨	34 -1	床下浸水	3					茂呂(1棟)、府所町(1棟)、千渡(1棟)	
H13.8.10	集中豪雨	35 -1	床上浸水	2						茂呂(1棟)、幸町(1棟)
		35 -2	床下浸水	7						貝島町(2棟)、茂呂(3棟)、上石川(2棟)
H13.8.22	台風 11 号	36 -1	床下浸水	2						草久(1棟)、板荷(1棟)
		36 -2	堤防崩壊	1						御幣岩橋上流 100m左岸(大芦川)
		36 -3	堤防崩壊	1						農業公社西側左岸(大芦川)
		36 -4	河川公園洗くつ	1						西大芦小学校前(大芦川)
		36 -5	堤防崩壊	1						下遠部橋上流右岸(黒川)
		36 -6	護岸崩壊	1						豊年橋上流左岸(南摩川)
		36 -7	崖くずれ	1						板荷地内日陰橋付近
		36 -8	避難状況							草久(避難勧告 9 世帯、36 人)、御成橋町 2 丁目(自主避難 1 世帯、1 人)
H13.9.11	台風 15 号	37 -1	床下浸水	1						引田(1棟)
		37 -2	堤防決壊	1						御幣岩橋上流左岸(大芦側)
		37 -3	堤防崩壊	1						農業公社西側左岸(大芦側)
		37 -4	堤防崩壊	1						日野橋下流右岸(大芦側)
		37 -5	堤防崩壊	1						赤石橋下流右岸(大芦側)

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m2)	被害状況
		37-6	堤防崩壊	1					下沢やな付近右岸(大芦側)
		37-7	堤防崩壊	1					新下遠部橋上流右岸(黒川)
		37-8	堤防崩壊	1					黒川橋下流左岸(黒川)
		37-9	堤防崩壊	1					堂坂橋上流右岸堤防崩落(黒川)
		37-10	河川敷階段崩壊	1					府中橋上流右岸(黒川)
		37-11	堤防洗くつ	1					さつき大橋下流右岸(黒川)
		37-12	護岸崩壊	1					豊年橋上流左岸(南摩川)
		37-13	堤防崩壊	1					木戸入橋上流右岸(荒井川)
		37-14	公園被害	1					黒川緑地公園
		37-15	避難状況						板荷(自主避難 1 世帯、2 人)
H14.7.10	台風 6 号	38-1	床上浸水	4					上石川、睦町、御成橋 1 丁目
		38-2	床下浸水	17					上石川、睦町、御成橋 2 丁目、下久我、板荷、引田
		38-3	道路施設災害	21					上南摩、板荷、引田、他
		38-4	橋梁施設災害	2					北赤塚町、新田橋、引田、小桧橋
		38-5	河川被害	42					上石川、極瀬川、御成橋、呑竜川、下久我、老沢川
		38-6	公園施設災害	3					黒川緑地、坂荷リバーサイド、南押原コミュニティフィールド
		38-7	農業被害	18					農道崩落、排水路崩落、堰決壊、他
		38-8	林業被害	42					林道路面洗堀、路肩崩壊等
		38-9	避難状況						北部コミュニティセンター(自主避難 5 世帯、16 人)、板荷 1 区生活向上センター(自主避難 6 世帯、15 人)、見野集落センター(自主避難 1 世帯、2 人)、実家(自主避難 1 世帯、5 人)
H14.10.1	台風 21 号	39-1	建物被害	1					上石川 強風による屋根損壊
		39-2	道路施設被害	10					倒木による一時通行止
		39-3	公園施設被害	1					黒川緑地冠水
		39-4	林業施設被害	1	250	4			林道黄金沢線法面崩落、路面洗堀
		39-5	堤防崩壊	1					堂坂橋上流右岸堤防崩落(黒川)
H15.8.9	台風 10 号	40-1	道路施設被害	1				倒木による一時通行止	
H16.10.9	台風 22 号	41-1	道路施設被害	1					路面冠水により通行止(板荷)
		41-2	公園施設被害	1					黒川緑地冠水
		41-3	倒木	19					市民情報センター 6 本、上殿町、北小学校 2 本、北中学校 2 本、栃窪市堂 0027 号線、上奈良部阿黒川橋、坂田山いこいの広場、富士山公園 5 本
H16.10.20	台風 23 号	42-2	道路施設被害	4				路面冠水により通行止(茂呂、上殿町、千渡)、土砂流出により通行止(塩山町)	
H17.7.15	集中豪雨	43-1	床上浸水	3					三幸町(1 棟)、東末広町(1 棟)、上日向(1 棟)
		43-2	床下浸水	12					上日向(3 棟)、幸町(1 棟)、千住町(1 棟)、貝島町(1 棟)、西鹿沼町(2 棟)、御成橋町(2 棟)、上田町(1 棟)、下田町(1 棟)
		43-3	道路施設被害	1					路面冠水(茂呂)
		43-4	河川被害	2		17 6	25 2		黒川左岸河岸段丘崩落(御成橋町) 小藪川左岸洗堀(西鹿沼町)

発生日	気象名	番号	被害名	箇所数	長さ(m)	巾(m)	高さ(m)	面積(m ²)	被害状況
		43-5	農業被害	5					水路土砂流出、水路法面崩落、排水路法面崩落
H17.7.26	台風7号	44-1	林道被害	5					林道大出線・小左部沢線路面洗堀、林道深沢線法面崩壊(上久我)、林道北風ヶ沢路面洗堀(東大芦)、 林道黄金沢線路面線堀(西大芦)
		44-2	道路施設被害	1					河川増水により新田橋通行止(北赤塚町)
H17.8.12	集中豪雨	45-1	道路施設被害	2					土砂崩れにより一時通行止(下久我) 土砂崩れにより一時通行止(引田)
		45-2	河川被害	1					南摩川護岸崩落(上南摩町)

表 2.9 1996 年 12 月 21 日 10 時 29 分 茨城県南部地震による市内の被害状況（鹿沼市資料による）

No.	発生地点	名称	建築構造	被害の種類	被害状況
1	さつき町 3-3	鹿野 仁		落下物	住友電気工業内、L 鋼（幅 5cm、長さ 10 cm）の落下による軽傷
2	武子 708	市立北中小学校		外壁損壊	校舎の棟のつなぎ部分の一部落下
3	武子 708	市立北中小学校		内壁亀裂	教室等の内壁 10 数ヶ所に亀裂
4	上石川 1573	市立犬飼中学校		ガラス破損	窓ガラス 9 枚
5	楡木町 70-2	市立楡木小学校		設備亀裂	屋上貯水タンクの送水配管に亀裂
6	茂呂 2233-1	市立みどりが丘小学校		内壁亀裂	教室 1 階 2 ヶ所、3 階 2 ヶ所、西側トイレの 1 階、3 階に亀裂
7	茂呂 1086-5	市立さつきが丘小学校		外壁亀裂	校舎の棟のつなぎ部分 2 ヶ所に亀裂
8	茂呂 1086-5	市立さつきが丘小学校		ガラス破損	窓ガラス 3 ヶ所
9	茂呂 1086-5	市立さつきが丘小学校		階段損壊	階段取り付け部が離れる
10	富岡 100	鹿沼市斎場		落下物	火葬棟内の天井飾り物落下
11	上野町 102	いせや旅館		屋根破損	瓦 3 枚破損
12	上野町 102	いせや旅館		内壁破損	トイレ、風呂、台所のタイル壁剥離
13	上野町 104	若菜 一夫方	木造 2F	屋根損壊	棟瓦約 4m 破損落下
14	上野町 108-38	川島 盛夫方	木造 2F	屋根損壊	棟瓦約 2m 落下
15	上野町 108-38	川島 盛夫方	木造 2F	瓦の蛇行	同上約 6m 蛇行
16	上野町 108-38	川島 盛夫方	木造 2F	内壁亀裂	2 階洋間内壁数ヶ所に亀裂
17	上奈良部町 2-5	市田 忠一方	木造平屋	屋根損壊	棟瓦約 4m 落下
18	上奈良部町	共同墓地		墓石	落下 1 ヶ所、ズレ数ヶ所（補修済みのため正確な数値は確認できず）
19	上奈良部町 96	仲田 朋作方	木造平屋	瓦の蛇行	瓦約 16m 蛇行
20	上奈良部町 96	仲田 朋作方	木造平屋	外壁損壊	石造蔵外壁の一部の壁石破損
21	上奈良部町 134-4	金子 博方	木造 2F	屋根損壊	棟瓦約 10m 落下
22	上奈良部町 325-3	仲田 一夫方	石造蔵（39 m ² ）	屋根損壊	屋根瓦の一部約 10m 落下
23	上奈良部町 339-1	仲田 修方	木造 2F（165 m ² ）	屋根損壊	棟瓦 30 枚落下
24	南上野町 506-30	萩原 英夫方	木造平屋	屋根損壊	棟瓦約 10m 落下
25	南上野町 507-54	森戸 俊一方	木造平屋（140 m ² ）	屋根損壊	棟瓦約 17m 落下
26	南上野町 512-35	野口 雄一方	木造平屋（240 m ² ）	屋根損壊	棟瓦約 18m 落下、屋根瓦 0.5 m ² 落下
27	南上野町 512-35	野口 雄一方	木造平屋（240 m ² ）	内壁亀裂	玄関内壁 6 ヶ所に亀裂
28	花岡町 340-1	遠藤 芳枝方		石塀損壊	石壁 20 本落下
29	茂呂 2298-13	小野 藤男方	木造 2F（99 m ² ）	屋根損壊	棟瓦約 7.2m 落下
30	茂呂 2298-13	小野 藤男方	木造 2F（99 m ² ）	設備破損	テラスの一部損壊
31	下武子町 152-25	安田 トシ方	木造（113.03 m ² ）	屋根損壊	棟瓦約 10m 落下
32	下武子町 152-25	安田 トシ方	木造（113.03 m ² ）	内壁破損	台所壁紙の一部
33	栃窪 708-3	加藤 繁之方	木造 2F（114.68 m ² ）	瓦の蛇行	棟瓦約 6.3m 落下
34	鳥居跡町 1438-32	藤江 テル方	木造モルタル 2F（123.75 m ² ）	外壁損壊	住宅東側外壁破損 4 m ²
35	下田町 1-849-7	金林 良通方	木造モルタル 2F（198 m ² ）	落下物	室内の額縁
36	下田町 1-849-7	金林 良通方	木造モルタル 2F（198 m ² ）	墓石の落下等	住宅東側灯籠が倒れる